

発行所
長野県保険医協会
〒380-0928長野市若里1丁目-5-26
電話 026 (226) 0086
FAX 026 (226) 8698
E-mail nagano-hok@doc-net.or.jp
年間購読料 3,600円 (会員の購読料は会費に含まれています)



2017年(平成29年)8月25日
No. 438 (毎月1回25日発行)
(1990年6月22日第三種郵便物認可)
主な記事
北信越ブロック会議分科会…2面、あずみの里裁判…3面、福祉医療機構診療所数調べ…4面、平均点数公表…5面、理事会便り…6面、協同組合ニュース…7～8面

第62回北信越ブロック会議

社会保障の現状と

保険医団体の課題を確認

7月23日(日)、富山市において、第62回北信越ブロック会議が開催された。会議には北信越の5県の協会・医会および保団連から医科・歯科の各役員と事務局あわせて44名が出席。

午前中は「社会保障の現状と保険医団体に求められる役割・運動」と題した住江憲勇保団連会長による講演が行われ、参加者が耳を傾けた。講演では、政府が進める社会保障連続改悪へ

の政策的評価や国民生活に与える影響などをふまえた上で、保険医団体として取り組むべき課題を明らかにした。

住江保団連会長は、1980年の社公合意以降、社会保障政策は改悪の連続であったと振り返った上で、安倍政権下においては非正規雇用と貧困層の拡大や、強行採決の連発にみられる立憲主義の軽視など数々の破綻が表面化しているにもかかわらず政権支持率は高く、国民の生活実感と乖離していると

した。その背景には自己責任論、財源論の徹底による社会保障概念の破壊があり、同時に企業、富裕層の



北信越ブロック会議に参加した長野協会役員

2017 秋の会員署名始まる

診療報酬の引き上げ等求める会員署名始まる

保険医協会は8月より、内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、各国会議員宛で、「診療報酬の引き上げ等を求める医師・歯科医師要請署名」を実施している。

社会保障抑制政策の下で診療報酬は抑制され続け、政策誘導的な評価づけの一方で初再診料をはじめとする医師、歯科医師の基礎的

な技術料部分は低いまま放置されている。医療の質の担保、地域医療を支える医療施設の基盤を支えるために診療報酬の引き上げ、さらに政府にはそのための財源確保が求められる。

協会では▽医科・歯科ともに初再診料及び基礎的技術料を中心に診療報酬本体を10%以上引き上げること▽患者窓口負担割合を軽減すること、の2点を要望事項として打ち出した。9月20日を第一次締め切りとし、保団連の中央要請行動にあわせて暫時提出していく。

お手元の署名用紙にご署名(ゴム印でも結構です)いただき、FAXにてご返信ください。ご協力をお願い申し上げます。

減税と負担減、国民の増税と負担増が行われることで、「世界一企業活動しやすい国づくり」が狙われていると指摘した。一方で、保険医団体は単に政府による改悪メニューの羅列と反対にとどまらず、政府の狙いの本質が国民に対する搾取であることを周知し、真に国民に怒りを覚えてもらえる運動が求められると力強く訴えた。

午後は医科と歯科に分かれて分科会が開かれ、次回の診療報酬改定に向け

た要求取りまとめなどについて意見交換を行った。各分科会の模様については本紙2面を参照されたい。



講演をした住江憲勇会長

北信越ブロック会議に参加して

去る7月23日(日)に富山市富山電気ビルディングで行われた第62回保団連北信越ブロック会議に宮沢裕夫会長代行、市川誠副会長、奥山秀樹常任理事、池上正資常任理事と私の5名に加え、事務局長宮沢淳司、他4名で参加してきた。

主幹は富山協会、富山協会川瀬紀夫会長は会議に先立ち、今年6月1日に急逝された当会の会長鈴木信光先生を悼み黙祷をささげ、永年のブロック会議でのご尽力に対する謝意を語ってくれた。

当県からは医科の役員が諸般の事情で参加することが出来ず、他協会にご迷惑をかけてしまったことを考えると、今後可能な限りこのような事態を回避するよう対策を講じる必要があるように思えた。

午前中は住江憲勇保団連会長が「社会保障の現状と保険医団体に求められる役割・運動」と題して学習講演の講師を務め、保団連常駐役員になって13年間の豊富な経験と知見を語ってくれた。日本の今日の医療・介護の現状が危機的状況にさらされていることを判りやすく、時には自身の経験談を交えながら、参加者に「ここでやらなきゃどうする」という大きなインパクトの

ある講演になった。

午後には医科・歯科に別れて分科会を行った。歯科分科会は富山協会の菅田吉昭先生の司会で1.診療報酬の改善を求める厚生省要請の具体化について討議が始まった。この項目では「加算」項目にすると、現在の医院では請求できる医院と出来ない医院が生じるので、初診料または再診料アップの要請のほうがいいのではないかという意見も出たがその反面、医院の整備が違っていても加味されてしまう不合理が生じてしまうという意見も出た。院内の感染予防対策については保団連として強力に要求して欲しい旨の意見が出た。2.「か強診」をどう見るか。政策的評価と会員、現場の目線からについては、口腔外バキュームの廉価版が出たことから徐々にか強診を算定する医院が出ているものの、一物二価の矛盾は解消されていない。3.個別指導の現状と課題について。4.その他各県の特徴とする取り組みの交流、新潟医会からは弁護士帯同の事例、当協会では10月8日に行った「歯の供養祭」について報告。その後で懇親会を行い、小雨煙る富山の北信越ブロック会議は無事終了した。

長野協会常任理事 林春二

鶏声

近年政治的な対立軸が従来の右対左と言ったイデオロギーからグローバル対反グローバルと言った経済的な対立軸に移ってきている。というのも世界の人々が行き過ぎたグローバル化に耐えきれなくなっているからだ。非正規労働者の割合が高くなり人々の賃金がなかなか増えない事が社会に色々な歪みをもたらしてきてい

る。移民や外国人労働者の増加、輸出企業に還付される戻し税が輸出補助金となる消費税、自由貿易に名を借りたグローバル企業に極めて有利な貿易協定など、どれをとってもグローバル大企業を利する政策ばかり行なわれてきた。◆近年欧米で行なわれた選挙にもグローバル対反グローバルの図式が見て取れる。昨年のアメリカ大統領選挙もグローバル派のクリントンと反グローバルのトランプの戦いは記憶に新しい。特記すべきはクリントンと民主党指名を争ったサンダースも左派の反グローバル候補だった事だ。イギリスのEU離脱国民投票も結局反グローバル派の勝利でEU離脱が決まった。一方、フランスではグローバルリストであるマクロンが右派の反グローバルリストであるルペンを破った。◆日本も場合によっては解散総選挙が近いのではないかと噂されるようになっていく。欧米と違ってはつきり反グローバルの旗を掲げる政党が無い事は国民にとって不幸な事だ。自民党は言わずもがな。野党民進党もグローバル政党である限り自民党の対立軸にはなれない。何しろTPP加入を決めたのが野田政権だ。右でも左でもはつきり反グローバルの旗を掲げる政党の登場を望む。(T・F)